

熊本地震における医療費の窓口負担等の免除措置復活を求める署名

民医連		2018/6/29現在	
事業所	目標	到達	達成率
くわみず	2,200	724	32.9%
菊陽	3,200	758	23.7%
水俣	1,500	5	0.3%
平和	200	80	40.0%
くすのき	400	74	18.5%
八代	400	194	48.5%
天草	200	0	0.0%
本部・保健企画	100	430	430.0%
県連	100	317	317.0%
ファルマ・ひまわり	350	484	138.3%
くすの木	100	65	65.0%
さくら	150	0	0.0%
たんぽぽ	150	25	16.7%
すみれ	50	5	10.0%
たくまの里	600	158	26.3%
八王寺の杜	300	93	31.0%
その他		4	
合計	10,000	3,416	34.2%
		1053 (ポストイン等返信分)	30.8%

5月からの医療費の窓口負担等の免除復活を求める署名に、現在の民医連達をが、現在の民医連達を掲載しました。6月はくわみず病院、菊陽病院、八代中央クリニック、本部、フアルマ、県連で仮設団地へのポスティングを行い、続々と署名を送る。平和

けをして1週間で80筆を集めたと報告を受けました。その他の事業所でも目標に向けて取り組んで頂いていると思いますが、8月末までの取り組みになりますので更なる推進をよろしくお願いします。(県連に届いた署名で集計しています。事業所に残っている署名は随時県連に寄せてください。)

県連事務局 井長 秀典

県連ニュース

発行者：木原 望

TEL : 096-387-2826
FAX : 096-381-5442

仮設団地の自治会長さんと懇談をして一緒に署名に取り組んでいただける『呼びかけ人』が現在17名になりました。仮設の方と話をするなかで「目の手術をしたけど医療費免除が終わって受診してない」「医療を受けるには医療費とは別に交通費もかかる」「病気がひどくなって救急車を呼ぶ人がいる」「仮設を出た後の家賃など心配で1円でも10円でも節約している」など悲痛な胸のうちの語られる方もおられました。ポスティングの返信も現在1,053筆とたくさんの方が医療費の免除復活を望んでおられます。



多い時は1日に47通の返信がありました。